

総合戦略推進会議

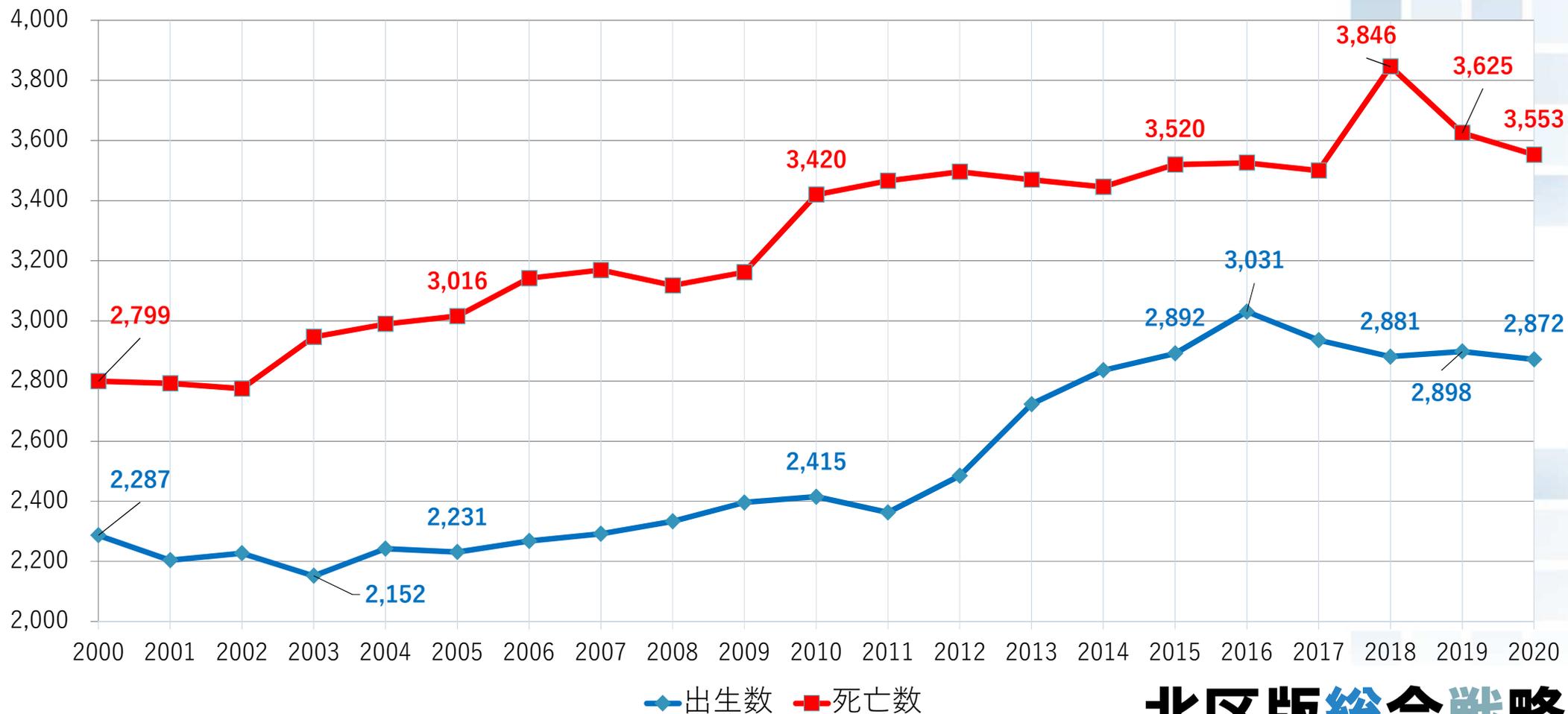
北区まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議

2021.03.22

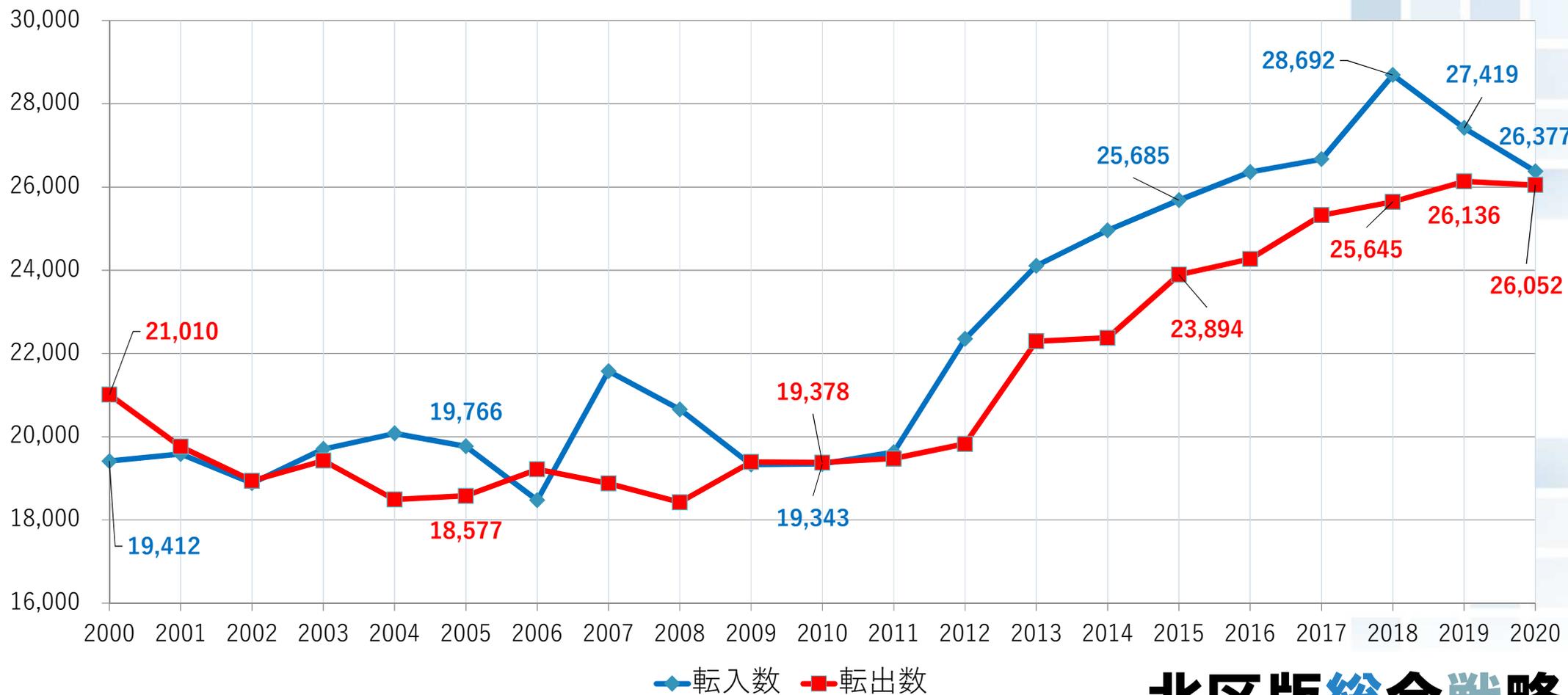
【資料 2 - 1】 人口状況について

出生・死亡、人の移動など人口の状況について

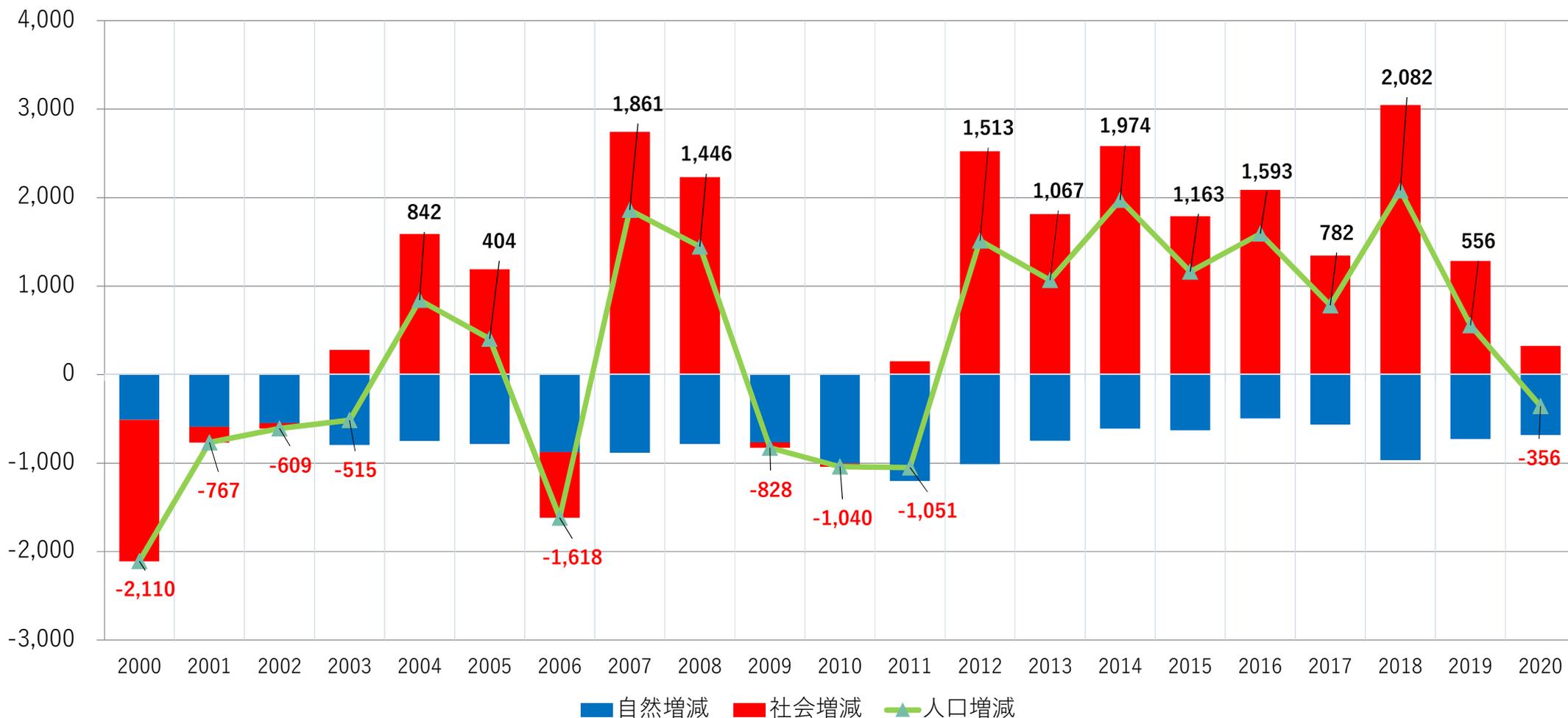
(人口ビジョン) 図表 3 : 出生数及び死亡数の推移



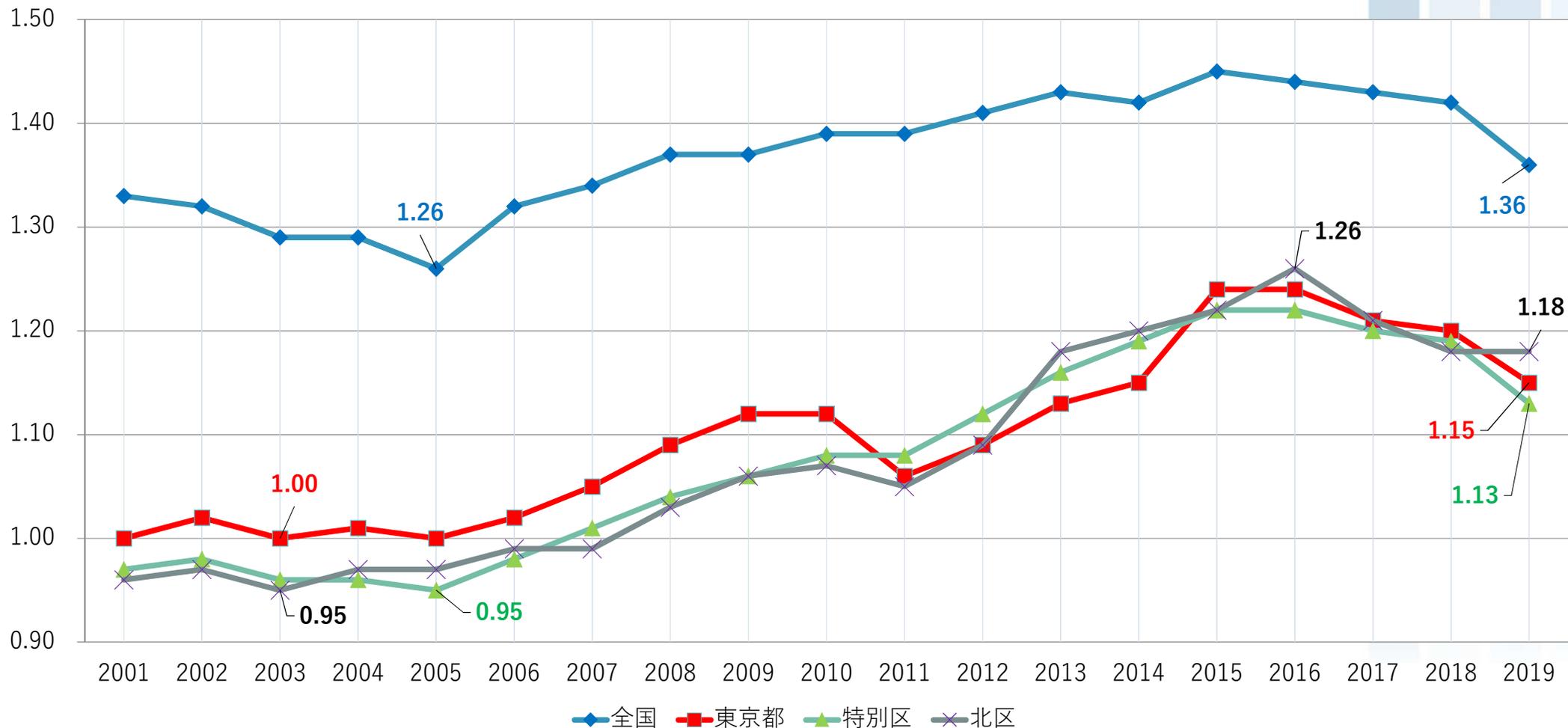
(人口ビジョン) 図表 4 : 転入数及び転出数の推移



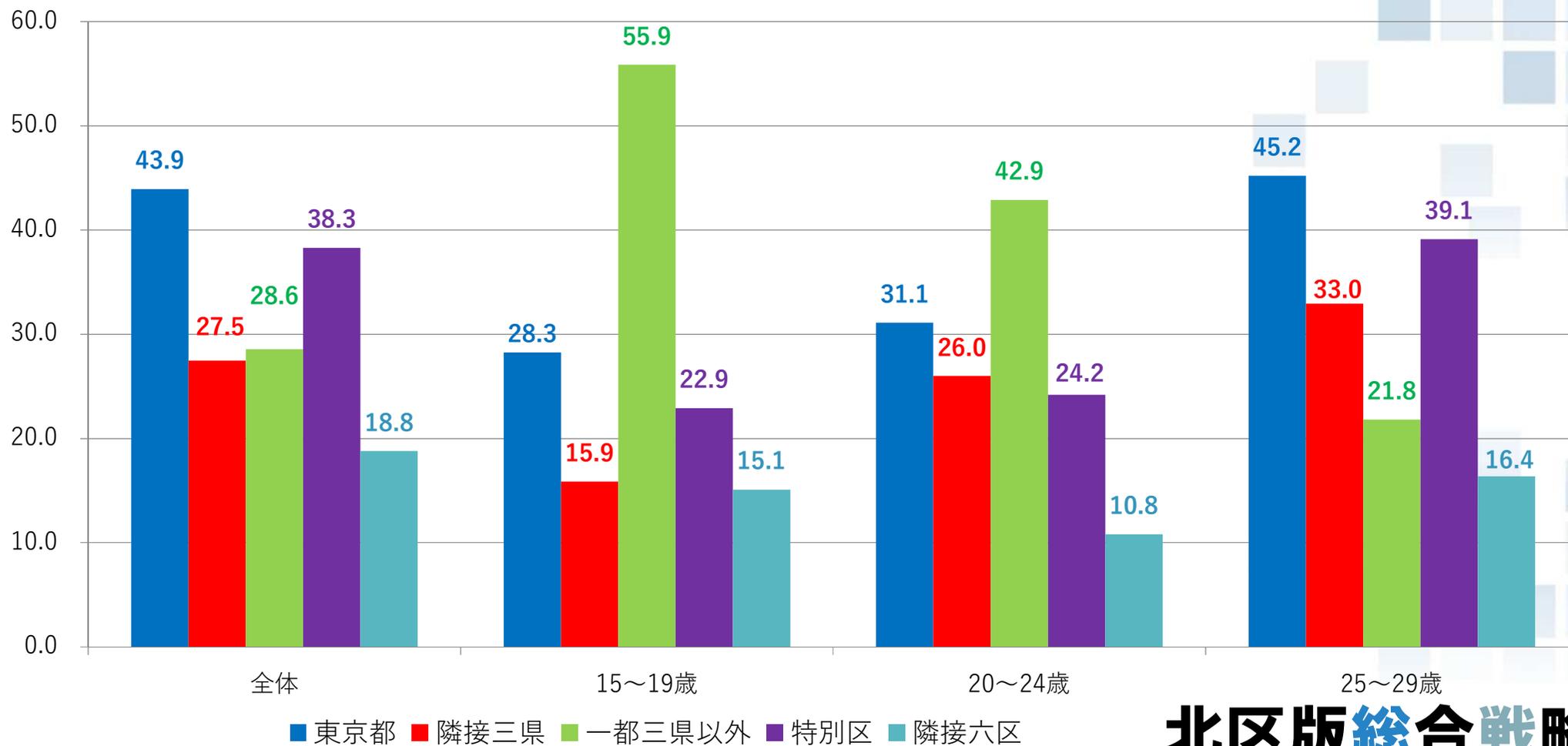
(人口ビジョン) 図表 5 : 総人口の推移に与えてきた自然増減及び社会増減



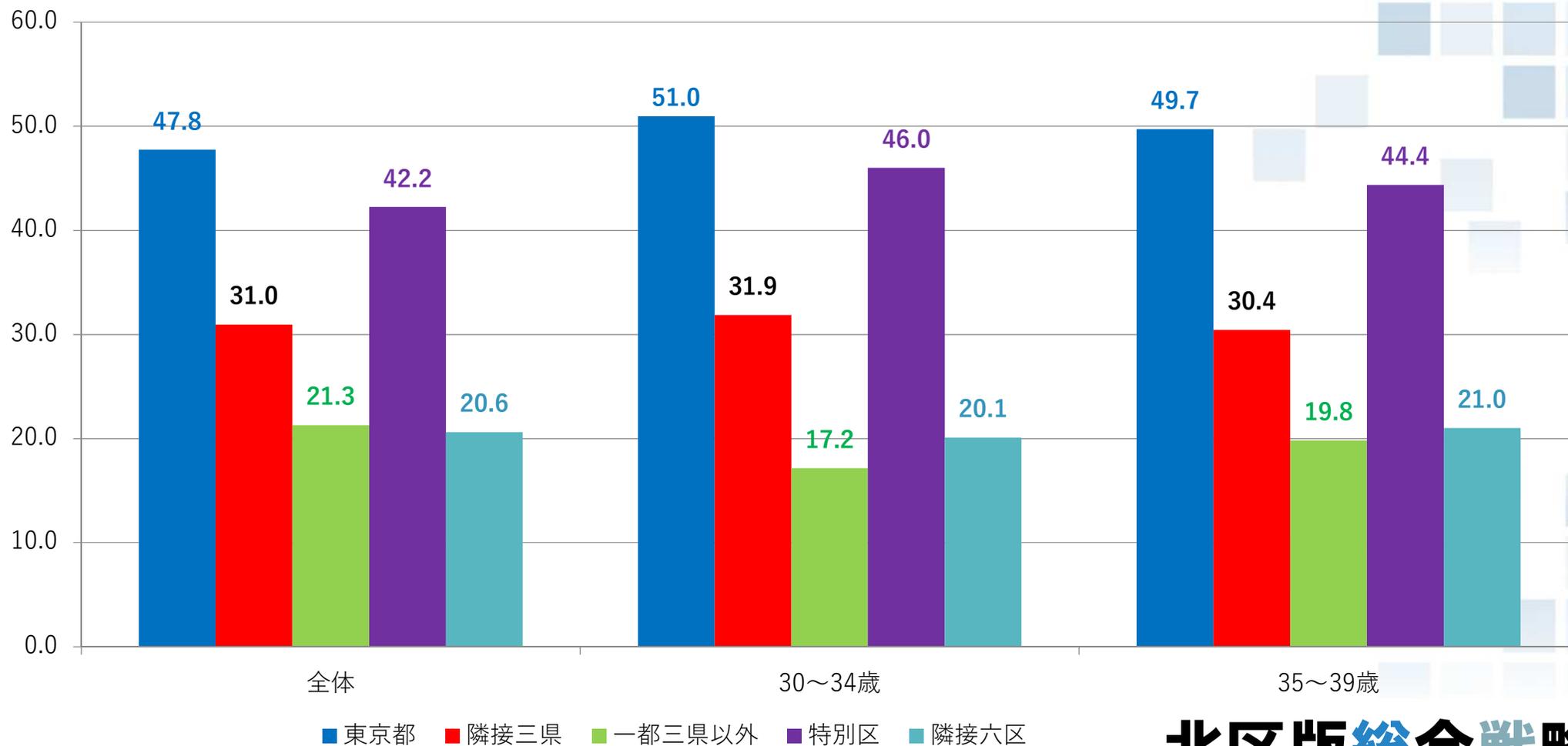
(人口ビジョン) 図表 6 : 合計特殊出生率の推移



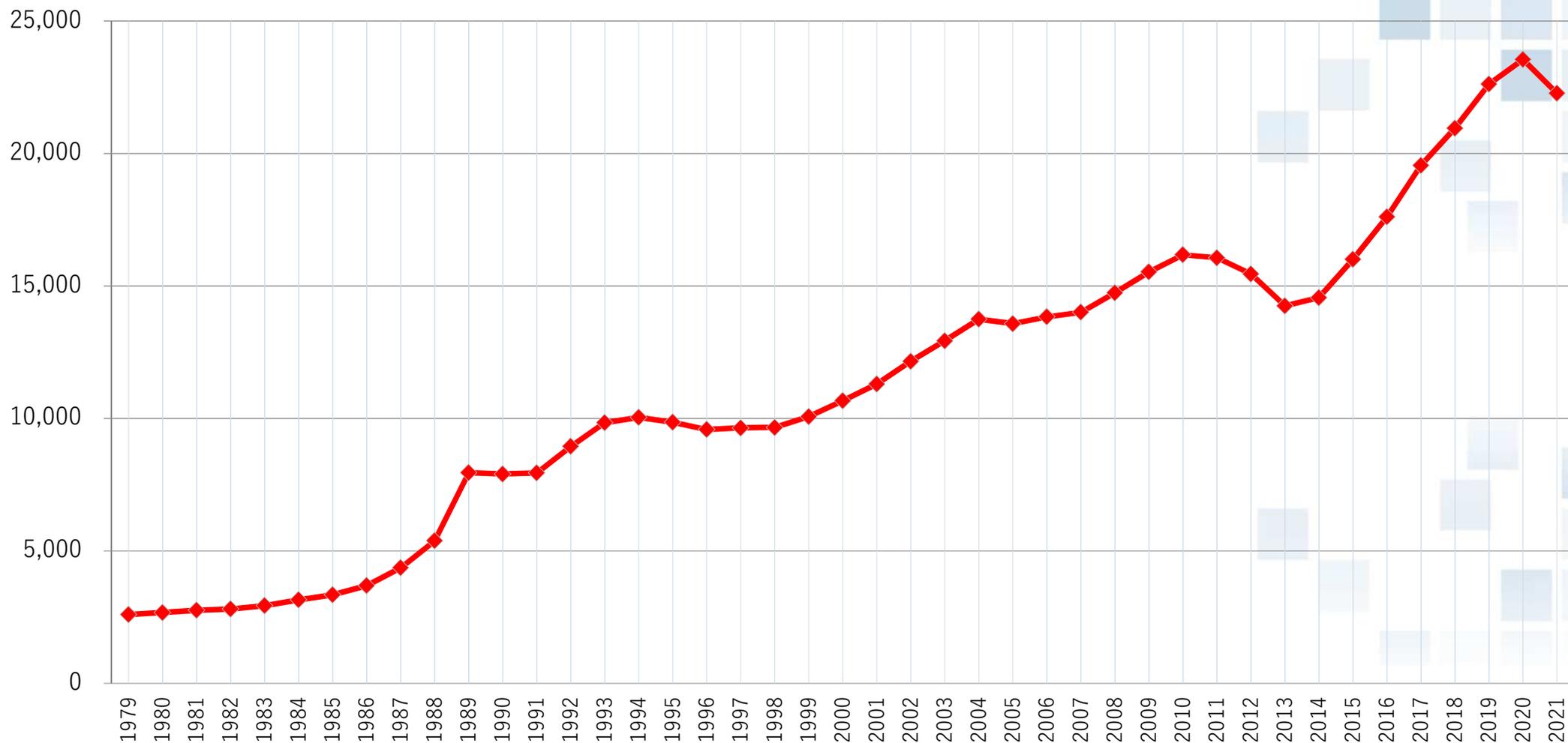
(人口ビジョン) 図表11：転入前の住所地別割合（日本人人口）



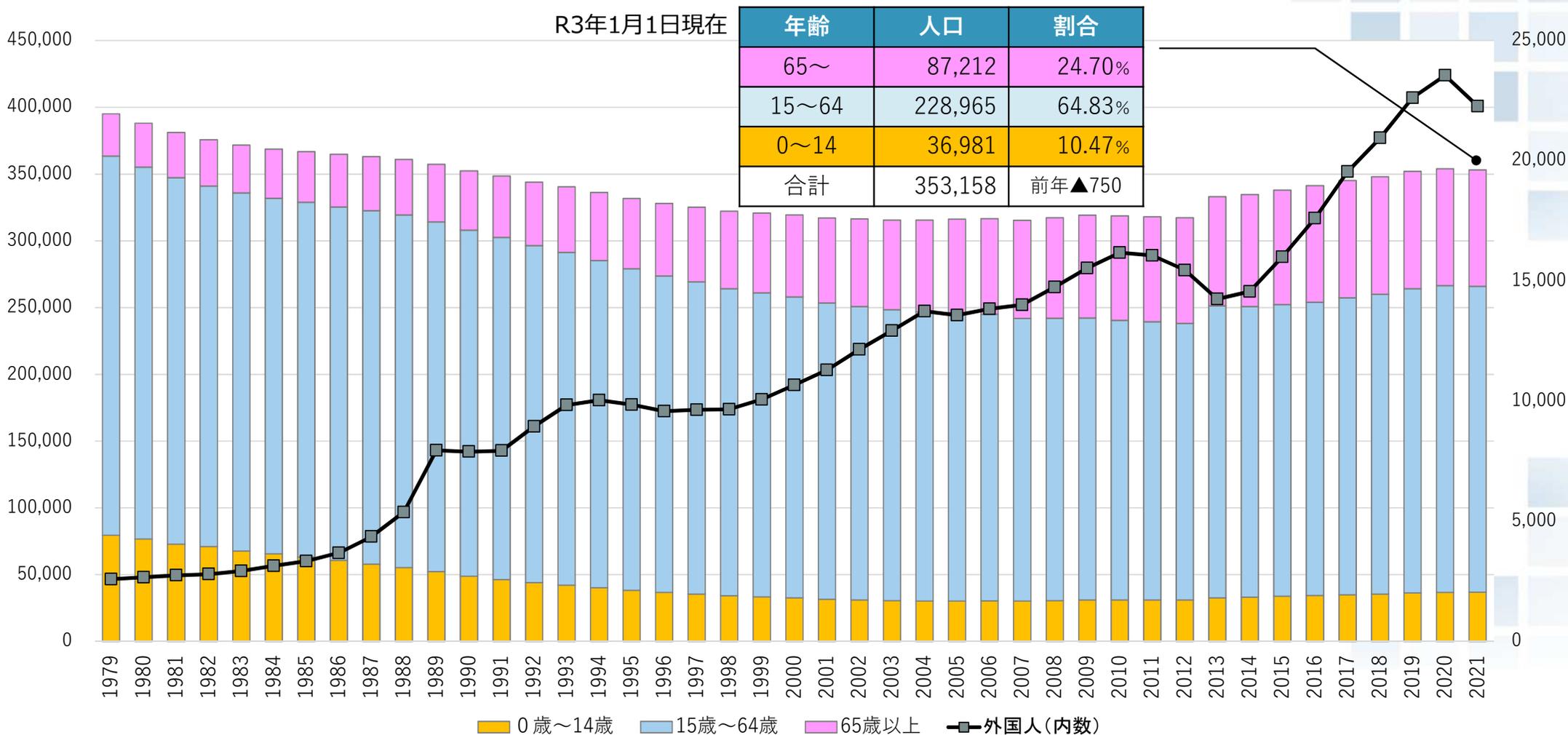
(人口ビジョン) 図表12 : 転出後の住所地別割合 (日本人人口)



(人口ビジョン) 図表 1 3 : 外国人人口の推移



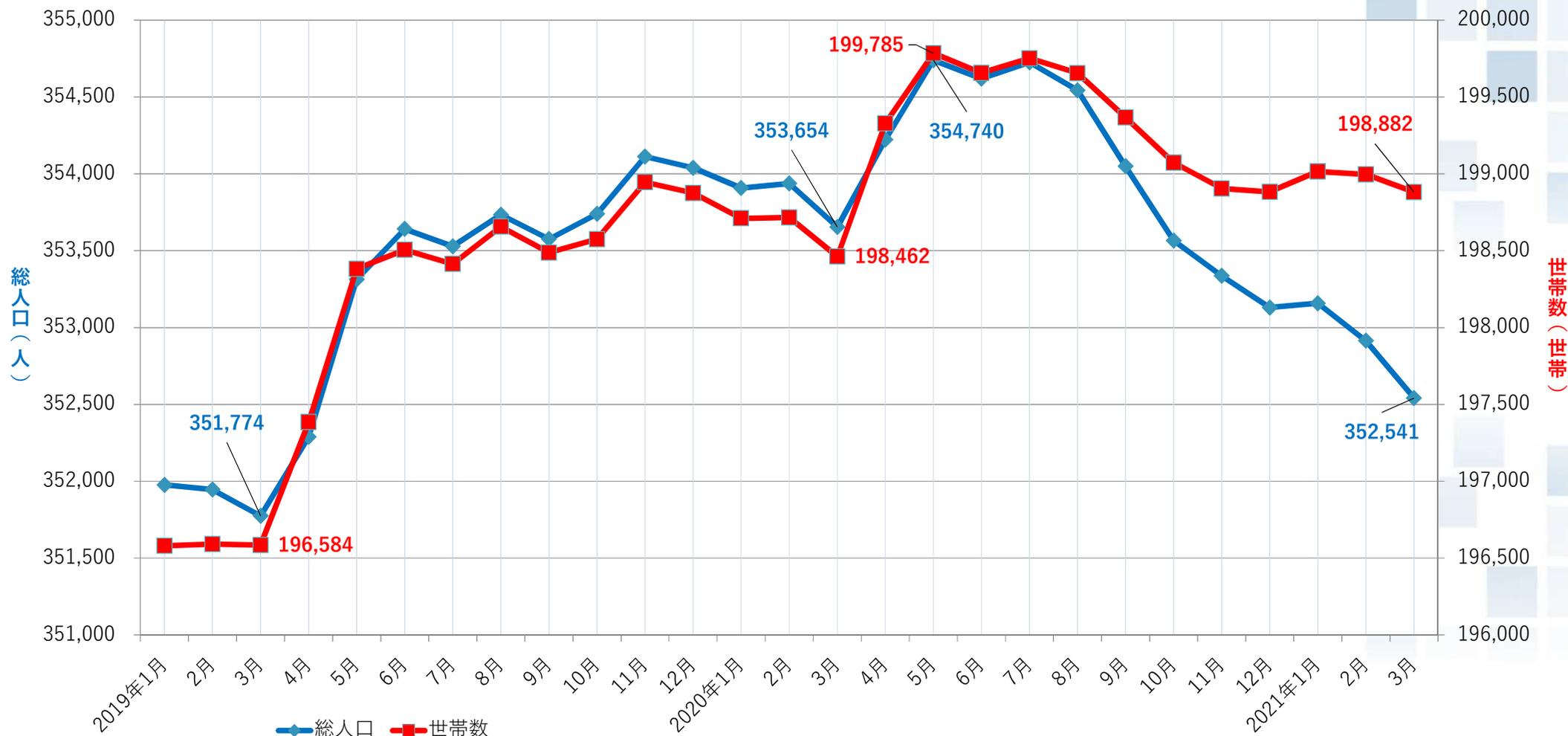
(人口ビジョン) : 北区総人口・外国人人口 (参考資料)



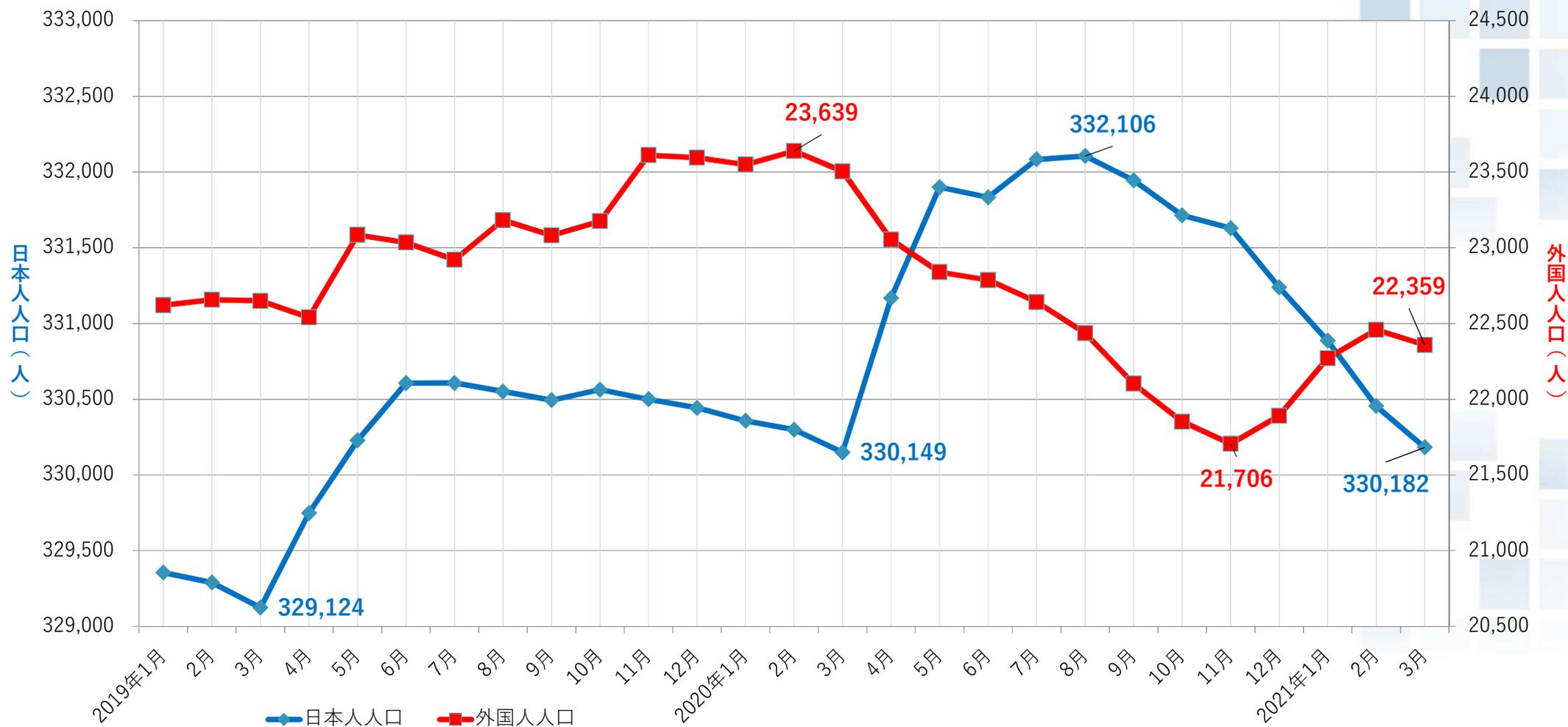
【資料 2 - 2】 新型コロナウイルス感染拡大後の 人口について

2019年1月から毎月の人口等の推移

図表1：総人口と世帯数の推移（各月1日時点）



図表2：日本人人口と外国人人口の推移（各月1日時点）



【資料 3 - 1】
北区版総合戦略の
今後の方向性について

1. 策定にあたっての課題 (資料3-1：表面・上)

- (1) 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う事業の休止・繰延べ
- (2) 現時点において、財政状況の見通しが困難
- (3) 新たな基本構想の策定に伴う計画体系や役割の見直し

2. 国の動向 (資料3-1：表面・下)

- (1) 第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」(令和元年)の閣議決定
- (2) 第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」(2020年改定版)の閣議決定

3. 国の総合戦略と北区版総合戦略・基本計画2020の関係 (資料3-1：裏)

資料3-2 を参照

- 基本的な内容は網羅されている
- DX、脱炭素社会、スーパーシティなど「新たな考え」には非対応

今後の方向性について（案）（資料3-1：裏・中程～）

- (1) 現行計画（総合戦略）における指標の見直しと、計画期間の延長
感染症の状況・財政状況の見通しが立たない ⇒ **新規事業の立案は困難**
国の総合戦略の内容は概ね網羅できている ⇒ **現行計画の指標を見直す**
- (2) 総合戦略の特性を踏まえた目標設定を行う ←
- ⇒ **コロナ禍の影響による財源不足や現下の対応を考慮して目標設定する**

今回対応：コロナ禍を踏まえた対応として、改定は行わず計画期間を延長し「目標値」を見直す

- (3) 新たな基本構想の策定過程において総合戦略の役割等を改めて整理する

今後の扱い：総合戦略で定める内容など、他の計画も含めて役割から今後整理する

- (4) 計画の延長期間（目標年次）を **令和5年度末** とする

改定スケジュール (イメージ)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
北区 基本構想	現在の基本構想				新たな基本構想	
		策定作業		議会		
北区 基本計画	基本計画2020 (現基本計画)					
北区 中期計画	現在の中期計画					
北区 総合戦略						
総合戦略 (国)	国・第2期総合戦略					第3期?

図表は、令和2年度から令和7年度までのスケジュールを示しています。主要な項目と作業は以下の通りです：

- 北区基本構想**: 令和2年度に「現在の基本構想」があり、令和5年度に「新たな基本構想」が策定され、議会での審議が行われます。
- 北区基本計画**: 令和2年度に「基本計画2020 (現基本計画)」があり、令和5年度に「改定作業」が行われます。
- 北区中期計画**: 令和2年度に「現在の中期計画」があり、令和5年度に「改定作業」が行われます。
- 北区総合戦略**: 令和3年度から令和5年度にかけて「計画期間の延長」が行われます。
- 総合戦略(国)**: 令和2年度に「国・第2期総合戦略」があり、令和7年度に「第3期?」の策定が予定されています。

重要なプロセスとして、令和5年度に「役割等検討」が行われ、これと並行して「同時改定」作業が行われます。この改定作業は、策定作業と併せて実施されるものと見られます。

最終的に、令和6年度から令和7年度にかけて「施策体系の一体性 統一性の確保」が図られることが示されています。

北区版総合戦略

【資料 4 - 1】
KPI令和元年度実績
計画延長に伴う令和5年度末時点KPI設定

一覧表の読み方 1

目標値の設定を行わない（設定が困難な）事業などに関する説明

目標指標 重要業績評価指標 (KPI)	実績 (総合戦略策定時) 平成27年度末	実績				目標値 (B) 令和元年度末 (A)	比較		進捗状況判定	目標値 令和5年度末	備考
		平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末 (A)		令和元年度実績 (A)と目標値 (B) {A} - {B}	目標値 (B)に対する実績 (A)の進捗率 {A} / {B}			
基本目標 I 「子育てするなら北区が一番」をより実感できるようにする											
合計特殊出生率	1.22 (平成27年)	1.26 (平成28年)	1.21 (平成29年)	1.18 (平成30年)	1.18 (令和元年)	1.35 (令和2年)	-0.17	-	C	現状値より増加を目指す	
子育てファミリー層・若年層 (20~49歳) の人口 ※国立社会保障・人口問題研究所が行った北区の将来人口推計 (平成32年: 133,667人)	150,057人 (平成28年1月1日)	策定時からこれまでの実績				146,000人 (令和2年1月1日)	+11,574人	107.9%	S	現状値より増加を目指す	
子育ての環境や支援への満足度を「4」または「5」と答えた割合 (就学前の子どもの保護者)	50.2% (平成25年11月)	-	-	53.2% (平成31年3月)	-	現状値より増加を目指す				現状	目指す
施策の方向 (1) 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援											
産前産後セルフケア講座参加者数	307組	703組	1128組	1561組	1,950組	2,000組				S	
産後デイケア利用者数	89組	215組	390組	572組	669組	450組 (累計)	+219組	148.7%		S	
産後ショートステイ利用者数	-	-	8組	25組	128組	300組 (累計)	-172組	42.7%		C	
子どもセンター設置数	2カ所 (平成28年4月)	3カ所	4カ所	6カ所	6カ所	15~17カ所 (平成32年4月)	-9カ所	40.0%		C	【II】年少人口増加等の影響を踏まえて機能再検討のうえで設定
ティーンズセンター設置数	1カ所 (平成28年4月)	1カ所	1カ所	1カ所	1カ所	5カ所程度 (平成32年4月)	-5カ所	16.7%		C	
妊娠届出時等に妊婦への面接を実施する割合	50.10%	61.00%	58.92%	74.10%	79.5%	100%	-20.5%	79.5%		S	
放課後子ども総合プラン実施校	15校	19校	24校	29校	34校	34校	差異無し	100.0%		S	
施策の方向 (2) 子育てしながら働く世帯の支援											
保育所得機児童数	232人 (平成28年4月1日)	82人 (平成29年4月1日)	42人 (平成30年4月1日)	119人 (平成31年4月1日)	79人 (令和2年4月1日)	0人 (令和2年4月1日)	+79人	-	B	切込	
学童クラブ定員数	2,515人 (平成28年4月1日)	2,625人 (平成29年4月1日)	2,685人 (平成30年4月1日)	2,980人 (平成31年4月1日)	3,220人 (令和2年4月1日)	2,750人 (平成32年4月1日)	+470人	117.1%	S	*	【II】児童増加の影響や今後の学級編成を踏まえて設定
病児保育実施施設数	-	-	1カ所	1カ所	1カ所	1カ所	差異無し	100%	A	推進	

策定時の目標と結果の比較

進捗状況判定

R5度新目標値

一覧表の読み方2

女性(25~44歳)の就業率	70.5% (平成22年10月)	73.7% (平成27年10月)	黄色：KPIの設定を見送るもの								【III】国勢調査結果の公表後設定	
若者(20~34歳)の就業率	75.6% (平成22年10月)	76.8% (平成27年10月)										
高齢者(65歳以上)の就業率	24.0% (平成22年10月)	27.5% (平成27年10月)										
区政参画・地域活動への参加割合	15.26% (平成28年6月)	-	-	14.8% (平成30年8月)	-	20.0% (平成30年6月)	-5.2%	74.0%	B	20.0% (令和3年6月)		
65歳健康寿命	男性80.41歳 (平成26年)	男性80.47歳 (平成27年)	男性80.49歳 (平成28年)	男性80.52歳 (平成29年)	男性80.52歳 (平成29年)	現状値より延伸を目指す	-	-	A	現状値より延伸を目指す		
	女性82.36歳 (平成26年)	女性82.31歳 (平成27年)	女性82.31歳 (平成28年)	女性82.34歳 (平成29年)	女性82.34歳 (平成29年)		-	-	A			
施策の方向(1) 女性が活躍する環境づくり												
女性のキャリアアップ、起業家セミナー参加者数	174人	330人	477人	599人	690人	730人(累計)	-40人	94.5%	A	1,210人(累計)		
女性の起業家支援セミナー受講者から個別相談を受けた件数	36件	69件	1	灰色：事業の終了・完了・統合								【IV】起業家セミナーの実施方法変更(R2年度)に伴い、個別相談会については事業終了
女性再就職支援事業による再就職者数	8人	60人	8									【IV】元年度で事業終了
施策の方向(2) 若者の就労支援・定着化												
高校生模擬面接参加者数	532人	668人	844人	971人	-	983人(累計)	-12人	98.8%	A	-	【IV】元年度で事業終了	
大学生を持つ保護者のためのセミナー参加者数	49人	70人	80人	98人	122人	133人(累計)	-11人	91.7%	A	202人(累計)		
北区ジョブトライ事業による就職決定者数	46人	70人	85人	100人	106人	125人(累計)	-19人	84.8%	B	-	【IV】元年度で事業終了	
施策の方向(3) 高齢者の健康づくり・いきがづくり												
シニア向け再就職支援セミナー参加者数	24人	57人	141人	221人	284人	150人(累計)	+134人	189.3%	S	419人(累計)		
健康づくりを目的とした活動に主体的に関わる割合	24.8% (平成25年6月)	-	31.2% (平成29年11月)	-	-	現状値より増加を目指す	-	-	B	-	【VI】KPIを「健康づくりを目的とした活動に主体的に関わる割合」から「地域活動への参加状況」へ変更	
地域活動への参加状況	水色：新規設定								※目指す			

KPI令和元年度実績・計画延長に伴う令和5年度末時点KPI設定

目標値の設定を行わない（設定が困難な）事業などに関する説明

目標指標	実績 (総合戦略策定時)	実績					目標値 (B)	令和元年度 実績 (A)と目標値 (B)	目標値 (B)に対する 実績 (A)の進捗率	進捗状況判定	目標値	備考
		平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末 (A)	令和元年度末	(A) - (B)	(A) / (B)		令和5年度末	
重要業績評価指標 (KPI)												
女性(25~44歳)の就業率	70.6%	72.7%	-	-	-	74.0% (平成32年10月)	-	-	*	*		
若者(20~34歳)の就業率	-	-	-	-	-	78.0% (平成32年10月)	-	-	*	*	【Ⅲ】国勢調査結果の公表後設定	
高齢者(65歳以上)の就業率	-	-	-	-	-	27.0% (平成32年10月)	-	-	*	*		
区政参画・地域活動への参加割合	15.26% (平成28年6月)					20.0% (平成30年6月)	-5.2%	74.0%	B	20.0% (令和3年6月)		
65歳健康寿命	男性80.41歳 (平成26年)	男性80.7歳 (平成27年)	男性80.49歳 (平成28年)	男性80.57歳 (平成29年)	男性80.52歳 (平成29年)	現状値より延伸を目指す	-	-	-	現状	延伸	
	女性82.36歳 (平成26年)	女性82.31歳 (平成27年)	女性82.31歳 (平成28年)	女性82.34歳 (平成29年)	女性82.34歳 (平成29年)							
黄色：KPIの設定を見送るもの												
策定時からこれまでの実績												
策定時の目標と結果の比較												
進捗状況判定												
R5度新目標値												
灰色：事業の終了・完了・統合												
水色：新規設定												
目標値の設定を行わない（設定が困難な）事業などに関する説明												
地域活動												
6.0~31.0%												
現状値より増加を目指す												
現状値より増加を目指す												
【Ⅵ】KPIを「健康づくり目的とした活動に主体的に関わる割合」から「地域活動への参加状況」へ変更												